

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 6 部門第 3 区分
【発行日】 令和 4 年 9 月 9 日 (2022.9.9)

【国際公開番号】 WO2021/199129
【出願番号】 特願 2022-512523 (P2022-512523)
【国際特許分類】
G 0 6 Q 3 0 / 0 6 (2 0 1 2 . 0 1)
【 F I 】
G 0 6 Q 3 0 / 0 6 3 2 2

10

【手続補正書】
【提出日】 令和 4 年 7 月 14 日 (2022.7.14)
【手続補正 1】
【補正対象書類名】 特許請求の範囲
【補正対象項目名】 全文
【補正方法】 変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項 1】

20

ユーザが飼育することを希望する動物である希望動物の情報と、前記ユーザの情報と、を含む希望データを取得し、

飼い主が飼育した動物である飼育動物の情報と、前記飼い主の情報と、を含む学習データを学習して生成されたモデルに前記希望データを入力することで当該モデルにて算出される情報に基づいて、前記ユーザが動物を飼育することに対する評価を表す評価値を算出する、
評価方法。

【請求項 2】

請求項 1 に記載の評価方法であって、

前記飼育動物の寿命を前記飼育動物の情報に含む前記学習データを学習して生成された前記モデルに前記希望データを入力することで当該モデルにて算出される前記ユーザが飼育する動物の予想される寿命に基づいて前記評価値を算出する、
評価方法。

30

【請求項 3】

請求項 2 に記載の評価方法であって、

前記モデルにて算出される前記ユーザが飼育する動物の予想される寿命と、前記ユーザが飼育する動物と同一種類の動物の予め設定された基準となる寿命と、に基づいて前記評価値を算出する、
評価方法。

【請求項 4】

請求項 2 又は 3 に記載の評価方法であって、

前記モデルにて算出される前記ユーザが飼育する動物の予想される寿命と、前記ユーザの情報に含まれる当該ユーザの過去の動物の飼育年数と、に基づいて前記評価値を算出する、
評価方法。

40

【請求項 5】

請求項 1 乃至 4 のいずれかに記載の評価方法であって、

一部の情報の内容がそれぞれ異なる複数の前記希望データを生成して前記モデルに入力し、複数の前記希望データのそれぞれに対応した複数の前記評価値を算出する、
評価方法。

50

【請求項 6】

請求項 5 に記載の評価方法であって、

前記希望データに含まれる前記希望動物の情報は、前記希望動物の属性を表す属性情報を含み、

前記属性情報が異なる前記希望動物の情報をそれぞれ含む複数の前記希望データを生成して前記モデルに入力し、複数の前記希望データのそれぞれに対応した複数の前記評価値を算出する、

評価方法。

【請求項 7】

請求項 5 又は 6 に記載の評価方法であって、

前記希望データに含まれる前記ユーザの情報は、前記ユーザの飼育状況を表す飼育情報を含み、

前記飼育情報が異なる前記ユーザの情報をそれぞれ含む複数の前記希望データを生成して前記モデルに入力し、複数の前記希望データのそれぞれに対応した複数の前記評価値を算出する、

評価方法。

【請求項 8】

請求項 7 に記載の評価方法であって、

前記飼育情報は、予測される前記ユーザの未来の前記飼育状況を表す情報を含む、
評価方法。

【請求項 9】

ユーザが飼育することを希望する動物である希望動物の情報と、前記ユーザの情報と、を含む希望データを取得する取得手段と、

飼い主が飼育した動物である飼育動物の情報と、前記飼い主の情報と、を含む学習データを学習して生成されたモデルに前記希望データを入力することで当該モデルにて算出される情報に基づいて、前記ユーザが動物を飼育することに対する評価を表す評価値を算出する評価手段と、

を備えた評価装置。

【請求項 10】

情報処理装置に、

ユーザが飼育することを希望する動物である希望動物の情報と、前記ユーザの情報と、を含む希望データを取得する取得手段と、

飼い主が飼育した動物である飼育動物の情報と、前記飼い主の情報と、を含む学習データを学習して生成されたモデルに前記希望データを入力することで当該モデルにて算出される情報に基づいて、前記ユーザが動物を飼育することに対する評価を表す評価値を算出する評価手段と、

を実現させるためのプログラム。

10

20

30

40

50